

出願番号	特願2016-239358	管理番号	OP01198
発明の名称	Ago2タンパク複体内マイクロRNA検出による癌の判定		
この特許が使われる産業分野・用途	癌の判定。詳細には、血液から得られた試料中のAgo2と複合体を形成しているマイクロRNAの発現量を測定することによる癌の判定である。		
技術の概要	血液から得られた試料中のAgo2-miR-21および/またはAgo2-miR-200cの発現量を測定する際に、同試料中のAgo2-miR-451にて発現量を補正するとともに、プレクリア法にて試料中の挟雑物を除去することを特徴とする癌の判定方法である。		
請求項	<p>【請求項1】対象から得られた血液試料中のAgo2と複合体を形成しているマイクロRNA(Ago2-miRNA)の発現量を測定することを特徴とする癌の判定方法。</p> <p>【請求項2】Ago2-miRNAが、 (1)細胞死により受動的に血液中に放出されるAgo2-miRNA、および/または(2)生きている細胞が能動的に放出するAgo2-miRNA、および/または(3)細胞死により受動的に血液中に放出され、かつ生きている細胞が能動的に放出するAgo2-miRNAである請求項1記載の方法。</p> <p>【請求項3】Ago2-miRNAがAgo2-miR-21および/またはAgo2-miR-200cである請求項1または2記載の方法。</p> <p>【請求項4】血液試料中のAgo2-miRNAを同試料中のAgo2-miR-451の発現量にて、その発現量を補正することを特徴とする請求項1～3のいずれか1項記載の方法。</p> <p>【請求項10】血液試料中のAgo2-miRNAの発現量を測定するための手段を含む、癌の判定を行うためのキット。</p> <p>【請求項11】Ago2-miRNAがAgo2-miR-21および/またはAgo2-miR-200cである請求項10記載のキット。</p> <p>【請求項12】さらに血液試料中のAgo2-miR-451の発現量を測定するための手段を含む請求項10または11記載のキット。</p> <p>【請求項13】さらにプロテインA/Gアガロースを含む請求項10～12のいずれか1項記載のキット。</p>		
その他:	<p>癌の判定において、安定な内在性コントロールを用いた検出体系の確立を行い、腫瘍特定的な循環miRNAを同定し、判定の有用性、正確性を高めるとともに、採取する試料量を減らすことができる。</p>		

問い合わせ先：岡山大学 知的財産本部 渡辺 裕
電話：086-251-8472
メール：wyutaka@cc.okayama-u.ac.jp